



ま ま ま ま ま

第10号

祝10号
ありがとう



東近江の
いいとこ
いいひと
見つける本

Congratulations

10th anniversary

SOCORA



2014年に創刊した東近江のいいとこ、いいひとを見つける本「そこら」。

この度、無事に10号を発行することができました。

いつのまにか10年続いた「そこら」。

これを記念して、編集委員会のメンバー+αでピザパーティーを開催することに。

作るのは東近江の美味しいがギュッと詰まった「東近江推しスペシャルピザ」。

ピザ釜だって手作りします。

さあ、ヒアウィーゴー!

そこら

第10号

- 1 …… Congratulations 10th anniversary SOCORA
- 6 …… そこら1号のあの人に会いに
- 10 …… 鈴鹿の山で。森を見守る人たちとイヌワシの物語
- 15 …… 里山保育 すぐそばにある宝物
- 22 …… あなたは何しに東近江へ?
- 24 …… フィッシュクラフト工房を訪ねて
- 26 …… おいしいカレー食べに行こう
- 30 …… 東近江市を空から見る
- 32 …… ごゆるりと。癒しが欲しいと思ったら。
- 35 …… 平和橋が願うもの
- 36 …… 今宵 魔法のようなひとときを【MAGIC BAR NAGISA】
- 38 …… 体にも心にもやさしいお菓子を【焼菓子gato】
- 39 …… 東近江バイオレットの魅力にせまる!
- 42 …… すてきなもの・ことにであえるばしょ。【genzai】
- 43 …… 東近江MAP



次の食材探しに向かったのは、**永源寺の里山**。

秋の野山には、食べられる草や木の実がたくさんあります。宝物探しのようワクワクしながら、道端の草むらや梢の間に目をこらします。

案内してくださったのは、そこから4号で紹介した野草に詳しい**堤信二さん**。指差す方に視線を向けると、ありました、ありました。こんなにたくさんの食材が。



宝石みたいな赤いフユイチゴ



つるにぶら下がっているムカゴ



コウゾリナの根は刻んで煎ります



カキドオシは茹でていただきます



フキも茹でてマヨネーズであえます



オオバコの実は煎ってふりかけに

これで美味しいピザができるぞ！

知ってた？



マテバシイのドングリは煎ると栗みたいに甘いんです！

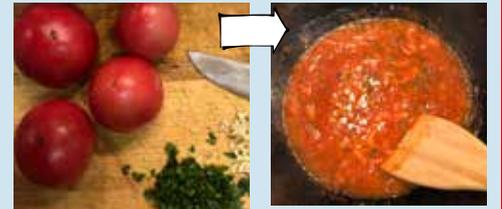
食べるときの注意事項

- 水に入れて浮かんでくるドングリは、古かったり虫に食われたりしている可能性があるため、使わないでください。
- ドングリの種類によっては、アク抜きが必要です。
- 野草や木の実の中には食中毒を引き起こすものがあります。採取・調理するときには十分注意して、詳しい方や専門家におたずねください。

ピザ作りに欠かせないのは、何と言ってもトマト！東近江には美味しい野菜がいっぱい。今回は、**植木勝典さん（八日市）のハウスで真っ赤に熟れたトマト**を収穫させていただきました。ニンニクと一緒に炒めてバジルを入れたら、美味しいピザソースの出来上がり！



そして、もうひとつ。ピザにはチーズが欠かせません。東近江産にこだわったチーズということで、今回使用するの、以前にそこから8号で紹介した「**田中牧場**」の牛乳。はい、牛乳から簡単にカッテージチーズが作れるんです。



レシピ

①牛乳を弱火で火にかけ、沸騰しそうになったら酢を加えて混ぜる

②塊になったら、少しずつコーヒーフィルターに落とす

③ぎゅっと絞ればできあがり！



KOKOKARA.FARM (ココカラファーム) 杉本さんより

地域の農業の担い手不足の話聞いて、12年勤めた会社を退職しました。地元の指導農業士のもと農業研修を受け、令和4年に新規就農。土地に合った作物を作る「適地適作」の考えのもと、粘土質土壌の蒲生地区に合っている米を、環境に配慮した栽培方法で生産しています。目指しているのは、「もう一度食べたい！」と言ってもらえるようなお米です。自分の努力が成果に変わる農業にやりがいを感じています。



ピザ生地は、ぜひ米どころ東近江の美味しい米粉を使いたいと、**KOKOKARA.FARMさん（蒲生・石塔町）の「一等米で作った米粉」**から作ることに。水、オリーブオイル、ベーキングパウダー、片栗粉を入れてこねれば、サクサク軽いクリスピーピザ生地の出来上がり！

ピザ完成 chapter 3

さあ、いよいよ火起こしです。いい感じに、ピザが焼けてきました。そしていよいよ……。



トマトと野山の
恵みたっぷりのピザ♪

おいしい!

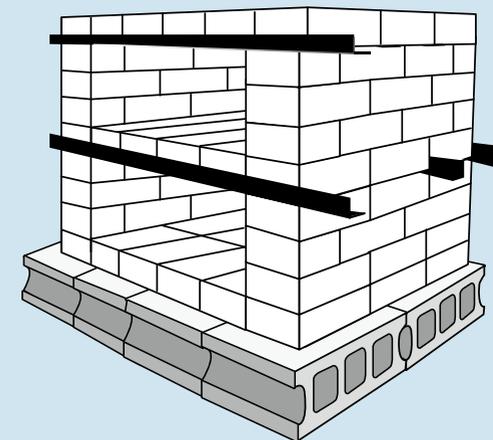
無事に完成したピザ。東近江の味覚を堪能しながら、みんなでおいしくいただきました。

「そくら」を作りはじめてから10年。その間には、暮らす人や地域の姿に様々な変化がありました。だからこそ今会える人に会い、行ける場所に行き、こうして記録することの大切さを改めて感じます。「そくら」の取材を通して、東近江の豊かさや魅力を再発見しました。これからも「東近江のいいとこ・いいひと」を見つけ、その魅力を発信していきます。



chapter 2 ピザ窯作製

ピザ作りには、ピザ窯がないとはじまらない。じゃあ、作ろうじゃないかと本やインターネットの情報を集めた中で作るようになったのは『移動式ピザ窯』。「こう……?」「いやなんか違うぞ」。ああだこうだと言いながら作業を進め、どうにか完成。振り返って見れば、レンガの並べ方も鉄アングルの置き方も、どこかちょっぴり変……? でも、ピザは美味しく焼けました。そう、それが一番大事。



耐火シートの上に、コンクリートブロックを並べます。



耐火レンガを積んでいきます。奥に空気穴を確保。



鉄アングルの置いて、さらに耐火レンガを積んでいきます。



ピザを置く台が完成。さらに縁に耐火レンガを重ねます。



奥は炎の通り道。最後の耐火レンガをのせれば……。



完成です!!

レンガを積む練習をしているときに気がついた「ハーフサイズのレンガがない!」という衝撃の事実。写真は、あわててレンガを半分に切っているところ。もう固いのなんの……。この時が一番大変だったかもしれません。



自分でもピザ窯を作ってみようと思われた方は、本で調べられることもできますし、ホームセンターなどの作成したわかりやすい動画がインターネット上にアップされているので、ぜひ参考にしてみてください。

そこら1号の

あの人に会いに

そこら1号の取材を行ったのが、今から10年前の2013（平成25）年。その後はおよそ1年に1回発行し、気づけば今号で10号！
今回は節目として、1号でお会いした方に再びお話をうかがいました。



『そこら1号』→
ご覧いただけます！



そこら1号「さらに奥へ！奥永源寺は人と自然のたから箱」(P.6)で紹介

またのきよ 北野清治さん

かわったこと、かわらない想い

この10年の間で、奥永源寺で変わったことを北野さんにたずねると、「石樽いしくれトンネルや奥永源寺溪流の里ができて、奥永源寺に、ものと人の流れができ、活気が出てきたこと」とのこと。「ただ、便利になったり儲かればいいというわけではない」とも。「ここには自分のすべき仕事がある。それと、人と人が助けあう心豊かなこの場所が好きで暮らしている。だから、住んでくれる人が増えて欲しいし、木地師たちの集まる場所になって栄えてほしい」。蛭谷むすぶたに移り住んだ時からこの土地への愛情は変わりません。

木地師としての熱い想いも同じです。「どんな気持ちで作ったかは、

お客さんに伝わってしまう。木の一つ一つと対話しながら木に失礼のないものづくりをして、自分の作品の良さをわかってくくれる人、価値を知っている人に丁寧に作品を手渡していきたい」。

2023年、木地（※）を作って出荷する仕事をされている息子さんが家族と一緒に蛭谷に帰ってこられました。この地に子どもたちの声が響くのは久しぶりです。「息子には、自分の仕事とやり方は違うけれど、自分なりの方法で、ほんまの日本人の仕事」を続けてほしい」と北野さん。人の暮らしとものづくりへの想いは、これからも繋がっていきます。

※漆を塗る前の白木のままの器などの木工製品

まちづくりと家族と私と

10年前は地元五個荘から京都へ通勤していた宮本由貴さん。その後京都に移り住み、結婚・出産を経て、2020年から再び東近江で家族3人で暮らしています。家事や育児をしながらも、好奇心旺盛な宮本さんはやりたいことがいっぱい。

「やりたいことを厳選して家庭での時間を大事にする」。これは自ら経験する中でたどり着いた、暮らしを充実させるコツです。

以前デザイナーとして働いていた京都の会社では、広報の仕事に関わることもありました。良いものを作っても、届ける方法や情報発信の仕方が重要だということを改めて感じたそう。こうして外で刺激を受け、

「地元に戻元できることは？」「培った経験を生かすには？」と考え次第に、地域に携わる仕事がしたいと思うように。そんなときに出会ったのが、現在働いている、市外にあるまちづくりの会社です。念願だった「人と人をつなぐ仕事」に就き、奮闘する毎日です。

そんな中、特にこの数年「地元も面白いなあ」と思う事が増えたと感じるそう。以前紹介したアクセサリーの製作、今も仕事で絵を描いたりと、どんなときも宮本さんの傍らにはものづくりがありました。今後は個人での創作活動もしていきたい。そしていつか東近江のまちづくりにも関わられたら……と思っています。



そこら1号「Highschool Life!! in Higashiomi」(P.17)で紹介

きた がわ いさむ 北川 勇 さん

新たなゆめを追いかける日々

今回お話をうかがった中、最も大きな変化があったのが北川勇さん。16歳だった少年は教師になる夢を叶え、今年で社会人4年目になります。

選んだのは高校の教師という道。母校である八日市高校へ教育実習に行った際には、先生から『「そこら」に載っていたね」と声をかけられたそう。以前は将来の夢は「中学の教師」と答えましたが、部長を務め部活に打ち込んだ「高校サッカー」への思いが、進路を決めるきっかけとなりました。

そんな高校時代の友人との関係は10年経っても変わらず、今も気の合う仲間として付き合いが続きます。「皆いろんな場所に散り散りになっ



そこら1号「ひと あの人に会いに」(P.8)で紹介

みやもと ゆき 宮本 由貴 さん

たんですけど、旅行やバーベキューをしたり、年に数回遊んでいます」。

現在勤める私立高校では3年生の担任を受け持ちます。多彩な科目があるため選択肢も幅広く、生徒の進路について一緒に悩みますが、「生徒たちが頼ってくれると嬉しいですね」と、やりがいを感じています。そして念願のサッカー部のコーチにも就任し、今は強化部となつて2年。県内外から集まった部員は皆、志を持ち練習に打ち込んでいます。「しんどいこともいっぱいありますが、やりたくてやっている仕事。楽しめているので」と明るく話してくれた北川さん。目指すは全国大会。生徒たちと夢を追う日々は始まったばかりです。



鈴鹿の山で。 森を見守る人たちとイヌワシの物語

猛禽類を調査するということ

イヌワシやクマタカは、渡りなどをせず一年を通して同じ場所に縄張りを持ちその中で棲み続ける留鳥で、山の動物を狩って食べる。環境が変化すると、生態系の頂点にいる猛禽類にも大きな影響が及ぶ。猛禽類を調査することは、自然環境や生態系ピラミッドの変化を掴むために重要なアクションとなる。

滋賀医科大学非常勤講師の井上剛彦さんは、鈴鹿の山を中心に40年以上にわたってこの猛禽類の調査を行っている。「調査のためこうして何時間も山の中にいると、若い頃は、必ずノウサギなどの小動物を見かけた。でも、近年では、今日のように、全く見かけない日が多くなった」。何も知らない35歳の私には豊かに見えた鈴鹿の山の自然。しかしそれは

確実に変化していた。

イヌワシは、主に北海道から九州までの山岳地帯に棲み、かつて日本で約700ペアが生息していた。しかし徐々にその数を減らし、現在は約230ペアとなっている。環境省のレッドリストでは「近い将来における野生での絶滅の可能性が高い絶滅危惧I B類」に分類され、保護が必要とされている。以前は東近江市の鈴鹿の山にも生息していたが、2017年頃を最後にその姿を確認することができなくなった。



人工林の山

イヌワシが減少した理由

イヌワシが減少した理由の一つに、繁殖能力の低さがある。現在、イヌワシは日本全国で年間20羽から30羽程度しか生まれず、運よく巣立つても、餌となる動物が少ないため、親鳥から十分な餌をもらうことができず、成鳥になれるのはほんの一握り。

深刻な餌不足の理由は、森が植林で覆われ、狩りができる開けた空間がないためだ。かつては家の屋根を茅でふき、燃料となる薪や炭を手に入れるため、山には人の手が入っていた。そのような開けた場所は餌となる小動物が発見しやすく、イヌワシにとって絶好の狩り場であった。しかしその後、人と山のかかわりに大きな変化があった。生活のため人が山に入ることはなくなり、植林



井上剛彦さん



クマタカ



山崎亨さん

鈴鹿の山の「豊かさ」

10月下旬、イヌワシやクマタカといった猛禽類の調査を続けるグループに同行した。今日は、クマタカの調査。私たちは、奥永源寺にある政所の集落から、人気のない山道に足を踏み入れる。谷の木々はしっとりとした水気と静寂を保ち、つややかな色彩を帯びる。

谷筋から尾根沿いに登る。吹き抜ける風に木々はざわめき、緑、黄、橙色の葉は、日の光を浴び、透き通ったきらめきを放つ。雲が作る灰色の影が、足早に山々を駆け抜けていく。5時間ほど、広大な鈴鹿の山にいた。時折現れる猛禽類のハイタカが小鳥を追う姿をじっと見つめる。突如、私たちのいる山の斜面の裏側からクマタカが頭上に姿を現した。風にのり旋回しながら去っていく。

した杉や檜も、単価の安い輸入材に押され、伐採しても利益より費用がかさむために放置され、落葉しない針葉樹で山が覆われてしまった。

また、イヌワシの主な餌となるノウサギやヤマドリなどの動物も減少している。炭焼き用の薪を切った後の伐採地や茅刈り場などの草地で餌を食べていたが、人が山に入らなくなることで、そういった場所が失われたためだ。



イヌワシのいる多賀の森

イヌワシの棲む多賀町の森

東近江市の鈴鹿の山を再びイヌワシが棲める環境にするにはどうしたらいいか。今もイヌワシのペアが息するという多賀町の森へ、井上さんと、同じくイヌワシを長年研究する山崎^{トモキ}さんとともに足を運んだ。山崎さんは市の環境政策にも参与として関わっている。

この森は、イヌワシが飛翔するために必要な上昇気流を生む険しい谷と尾根へと続く。そして、ブナを中心とした夏緑広葉樹が広がっている。冬の前になると木々は落葉し、隙間から日の光が差し込む。地面では豊富な有機物をもとにキノコなどの菌類が育ち、それらを餌とする生き物が増えていく。そして食物連鎖がつながっていき、その頂点であるイヌワシなどの大型の猛禽類が息

することができ。

東近江市の鈴鹿の山にも似たような地形があるものの、30〜40年前に尾根筋に植林された杉が大きく育っているため、現状では、イヌワシにとっては餌を見つけにくい環境になってしまっている。

人と森の多様な関係性

イヌワシの生息環境改善のために、現代の私たちが薪を燃料にするような昔の暮らしに戻ることはできない。山崎さんは、「本当の問題点は林業の停滞にある。いかに森の資源を使っていくか」と指摘する。山崎さんを中心として、東近江市では「100年後の森づくり」を考えている。地域の56%を占める森林の価値を見直し、多面的に活用する取組だ。例えばエコツーリズムや里山教育な

ど、人と自然の共生のための交流の場として活用したり、木を建築以外に教材やアートなど様々な用途に利用したりする。

二人が気づかせてくれたこと

井上さんは、新たにドローンで鈴鹿の山の植生や地形についてのデータを集め、イヌワシなどが棲みやすい環境の調査を進めている。

現在では井上さんと山崎さんの二人が立ち上げた「東近江に再びイヌワシを呼び戻すプロジェクト協議会」のほか、全国5地域からなる「イヌワシ生息環境保全ネットワーク」が発足し、新たな情報交換や交流の場が生まれている。「少しずつ、この活動に協力してくれる人を増やすことが大切だと思っています。まずはこの取組を知ってもらいたいです



山のこれからを、自分たちのこととして考え、東近江の空に再びイヌワシを呼び戻したいと感じた。

ね」と井上さんは話す。

「イヌワシがいなくなったところで、私たちの日々の生活にはなんら影響が無い。でも、私たちの心の中の景色には、鈴鹿の深い山々で、まるで山の王者のように雄然と飛ぶ鳥の姿がある。そうした心の豊かさを人々が失わないように守っていきたいと思っている」。私はその井上さんの言葉を聞いて、鈴鹿の山の『豊かさ』と、鈴鹿の山々を毎日眺めている私たちの感性の『豊かさ』は、必ずどこかでつながっているんだと思った。それは、森を見守る人たちがいなければ、気づかなかったこと。気づいたことで、鈴鹿の

すぐそばにある宝物

東近江市には、身近な場所に里山などの豊かな自然がたくさんあります。その楽しさを伝えることのできる指導者と一緒に、園の子どもたちが「たんけんカード」を使いながら、自然を目一杯楽しむのが「里山保育」。東近江市ならではの取り組みです。道端の草、ぴよんぴよん跳ねる虫たち。子どもたちにとって、目にうつるものすべてがキラキラ光る宝物。季節ごとに姿を変える野山や田んぼには、いつだって初めての発見が隠れています。秋の里山保育の様子を、ちよつとのぞいてみましょう。

見つけた！さわれた！できた！
子どもたちの声が弾む場所



1 ヒルってすごい！

山登りのドキドキ不安なところといえば「ヒル」。多くの人は「ヒル」と聞くと血を吸う怖い生物だと感じるのではないのでしょうか。私も、ヒルに出会うまでは、「血を吸われて何かあったらどうしよう」と不安でした。(ちょっと大げさ？笑) 今回初めて生ヒルに出会い、血を吸われ血まみれになってしまった私。でも、ヒルのすごさを教えてもらいました。それは、ヒルが「血を吸う」という行為に、自然界では大切な役割があるということです。ヒルは血を吸うことで生きていられます。つまり、その土地が野生の哺乳類が生きていられる豊かな場所だと言い換えることができます。ヒルと出会って、生き物は理由や意味があってその土地に生息していて、この世に不必要な生き物なんていないのだと実感しました。

2 イヌワシは最高にかっこよかった！

「鳥の王者」と呼ばれるイヌワシ。実は、王者とされる所以は空を飛ぶ姿のカッコよさだけではないんです！イヌワシは、山の食物連鎖の頂点にいる生き物です。イヌワシが狩りをし、多すぎる生き物を捕食することで、個体数の釣り合いをとってくれています。そう、イヌワシが山の環境を守っているといっても過言ではないのです。



では、木々が多く乱立している山と、ところどころ地面が見える山、どちらがイヌワシにとっては良い山だと思いますか？実は、地面が見える山の方なんです。その方が、イヌワシは狩りがやすく、生き物たちも陽の光を浴びてのびのびと生活することができます。人が良いと考えることが、本当に自然にとっても良いかどうかは違うのだと驚きました。

今回初めて山に登って、今まで知らなかったたくさんの発見がありました。イヌワシとその生息環境を守ることは、東近江市の豊かな里山づくりにつながる大切なことだと思います。そのために私が日々行動することは、小さなことだけれど、その積み重ねが大切なのだと思いました。目先の利益や効率だけを追求するのではなく、人にも自然にも優しい行動がとれるよう、みんなでこれからの生活を考えたいです。

さとやまたんけん たんけんカード

 むらさきのほな	 てより おおきなほっぱ
 すすきのほっぱ	 どんぐり
 むしのこえ	 いきもの 1
 いきもの 2	

カードには、この時季に見つけることができる探し物が書かれています。見つけたらシールをベタッ。ぜんぶ見つからなくても大丈夫。ただ、じっと眺めていたいものがあれば、それだけでもアリです。

急な斜面は ゆっくり、ゆっくり…… カニさん歩きなら大丈夫!

虫と一緒に散歩してるの いい子だから、飛んでいかないの

ハチに出会ったら、「お地蔵さんになる!」
 手より大きい葉っぱ 見つけたよ!

作った笹舟 水に浮くかなあ?

たんけんカードを持って、さあ、出発!



こんなのあったよ!



さあ

今日は何に出会える? 山のふもとをたんけんしよう!



「たんけんカード」が落ちないように、肩から斜めにかけて、さあ、出発! 園舎の横の小道にかけて、さあ、行くと、右手に大きな溜池が見えてきます。山際の本立の間をてくてく歩き、もう一つの溜池まで行って帰ってくるのが、永源寺もみじ幼稚園の子どもたちの探検ルート。「でっかい葉っぱゲット!」木の葉を見つけた子が歓声を上げます。ドングリに猿のフンなど、地面には面白いものがいっぱい。「栗の実や!」一人の声に、仲間が集まります。「中はどうなってるのかな」と剥いてみたり、どこから落ちてきたのか、栗の木を探したり。一つの木の实から発見の輪が広がります。「めつちや楽しかった」頬を赤く染めた子どもたち。頭の中は、帰ったらお家の人に伝えたいこといっぱい입니다。

タカノツメの葉っぱ いい匂いがするのはどれ?

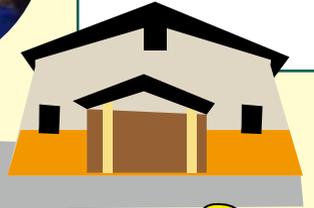


いい匂いがするのは、茶色く湿った落ち葉だけ。あまくて、とってもいい匂い! (正解は③)





里山保育では出発の前に、パワーポイントの画面を見ながら、これから出会う生き物や植物たちのこと、外に出るときに大切なことを教えてもらいます。「えっ!そんな生き物がいるんや。早く探検に行こう!」



つぶつぶ気持ちいい



じーっ……



つかまえたら、よく見てみよう



あれ、モズのハヤニエ?



めっちゃでっかいバッタがおった!



ひょっこり、緑色のカエル



これなにかなあ?



そろりそろり
少しずつ下りよう



よし
ぜんぶ見つけた!



ちょっと怖いけど……



急な斜面を下りるのは、子どもたちにとって大冒険。友達がやるなら自分もと、勇気を振り絞ります。無事下りて登ってこられた時には、「やった!」。

バッタつかまえたよ!



エンマコオロギ 近くで見たら、どんな顔?



「エンマコオロギの顔は、地獄の閻魔大王みたいだよ」。出発前にそんな話を聞いたら、つかまえて顔を見てみたいくなります。指導者は、子どもたちがワクワクするような話をたくさんしてから出かけます。

田んぼって面白い!

園の周りはワクワクがいっぱい!

自然と触れ合えるのは、山の近くに住む子どもたちだけ? いえいえ、とんでもありません。どこでも周りを見渡せば、面白いもの、不思議なものがいっぱい!
周囲を田んぼに囲まれるふたばこども園の子どもたちが探検するのは、田んぼのあぜ道。刈り入れ後の土の上では、エンマコオロギが飛び跳ねています。「鳴くのはオスだけ。メスには卵を産む管がある」。そんなことも、何度もここに来て、見つけたことを教えあったり、図鑑で調べたりしている子どもたちは、ちゃんと知っています。地面に平たく生えているのは、以前読んでもらった絵本に出てきた「ぺたんこ草(ロゼット)」。

つかまえたカエルやバッタは、じっくり見せてもらったあと、自然に返します。「命を大切に」それが里山保育の約束だから。



霊仙山のタマゴタケ



もっと

みんなが里山を好きになる

子どもたちに「里山って楽しいな」と感じて欲しくて、平成27年度から始めた里山保育。少しずつ実施園は増えており、今では15の園で行っています。山に田んぼに鎮守の森と、園によって行き先は様々。この活動でたくさんの方の自然体験をした子どもたちは、園の先生が驚くほど心も体も元気になっているのが感じられるそう。

この里山保育では、指導者として研修を重ねた市民も活躍しています。指導者は自然のことを「教える」のではなく、子どもたち自身が自然の楽しさに気づき、驚き、感動するようにサポートしています。里山保育体験中に子どもたちが「見て見て！こんなの見つ

けた！」と叫んだり「これ、すごいきれい！」と感動したりする姿をみて、指導する大人たち自身も、改めて地域の自然の価値に気づくことが多々あるそうです。
里山で様々な生き物たちと触れ合い、たくさんの方の体験してきた子どもや大人たちが、ますますこの町を好きになってくれることを願ってやみません。

仲間募集中!
ナニーズ
東近江さやま Nannies

satoyama.nannies@gmail.com

自然をいかした子どもの育成に関心のある市民などを里山保育の指導者として養成することを目指し、市と仲間たちで立ち上げた任意団体です。

東近江市 環境部 八日市緑町10番5号
森と水政策課 ☎ 0748-24-5524



山本さん ● 東近江市 在住

何しに!?! エピソード

五個荘地区に住んでいて、娘と一緒に近江鉄道で八日市まで来ました。車でも来られますが、電車でお出かけは子どももすごく楽しめます。これから八日市のまちをぶらっとします。



長船 栄子さん ● 東近江市猪子町 在住

何しに!?! エピソード

自然環境、交通の便の良さに惹かれ県外から家族と移住してきて、去年から猪子町に住み始めました。ウォーキングが好きで、今日は朝6時に家を出て約2時間かけて10キロ近く離れた本町商店街まで散歩をしてきました。富士山への登頂を目指して体力づくりの最中です。



三井 剛さん ● 兵庫県伊丹市 在住

何しに!?! エピソード

伊丹から来ました。ローカル鉄道が好きで、車両や下車後の町並みをお気に入りのカメラで撮影するのが趣味です。今日はこの後、近江鉄道の乗り放題チケットを使って豊郷町の旧豊郷小学校まで足を延ばし、アニメで有名になった校舎の写真撮る予定です。

想像以上の様々な何しに!?! エピソードにびっくり

素朴な疑問からこの企画をはじめましたが、想像以上にいろんな目的の方が東近江市を訪れていることが分かりました。

話を聞くことで、改めてまちの良さが分かりますね。皆さんも気になる方に思い切って「何しに!?!」と聞いてみては? 思わぬ発見、新たな出会いがあるかもです!

このまち あなたは何しに東近江へ?

Why did you come to higashiomi?

何気なくまちを歩いているあの人、何を目的にこのまちを訪れたのか気になりませんか? そんな疑問にお応えすべく、そこら編集委員が日曜日、八日市駅周辺にいらっしゃる方に突撃インタビューをしてみました!

月本 由実子さん ● 東京都青梅市 在住

何しに!?! エピソード

今日は娘と二人で東近江市に来ました。琵琶湖が好きで実は15年前から移住をしたいと目論んでいます。八日市はJR沿線とは違い、独自の雰囲気がありとてもお気に入りです。太郎坊宮も大変神秘的ですね。いい物件を見つけてこのあたりに住めたらいいなと思っています。



武田 芳佳さん ● 兵庫県姫路市 在住

何しに!?! エピソード

寺院めぐりが趣味で、今日は東近江市内の寺院を巡ろうと近江鉄道でやってきました。これからバスに乗り換え、石馬寺に行く予定です。滋賀は歴史があつて見ごたえのある寺院が多くてよく訪れます。



井村さん ● 滋賀県日野町 在住

何しに!?! エピソード

今日は近江鉄道のシルバーパスを使って八日市まで来ました。電車に自転車を積めるのが便利です。これから八日市周辺を自転車で巡る予定です。出発の前に、まずは腹ごしらえということでこれからアピアで昼食をとります。



フィッシュクラフト工房を訪ねて

渓流魚を原寸大で再現したウッドクラフトや釣り人を描いた色鉛筆画。

涼やかな渓流を身近に感じるとような、福永^{ふくなが}和明^{かずあき}さんの作品の魅力に迫りました。



ひとつ作るのに3~4カ月かかります



——45歳で出会ったフライフィッシングと渓流魚友人の誘いをきっかけに、フライフィッシング（毛針釣り）を始め、渓流魚に魅せられた福永さん。長野や東北、四国の渓流に足しげく通いました。しかし、フライフィッシングは魚が枯渇しないよう放すことが多く、何か作って残したいと思うようになったそうです。

——釣り人の思い出を形にするウッドクラフト

材木屋から取り寄せたシナノキを、電動工具やナイフを使って魚の形にし、アクリル絵の具で彩色します。より本物らしく見せるために木目を消し、ぬめりが感じられるほどそっくりに色を塗り重ねて作るそうですが、詳しい作り方は企業秘密とのこと（笑）

——肩を傷め、悶々とする日々を過ごす中で……

ライフワークだったウッドクラフトですが、数年前に山で滑り肩を傷めてからは、ナイフを使うことが難しくなってしまうました。そんな中、転機となったのは、

子どもさんが学校で使っていた色鉛筆でした。デザイナー事務所勤めていた経験を活かし、色鉛筆で渓流釣りの風景を描き始めます。

——「釣り人の、釣りをしている姿を残したい」

福永さんの描く色鉛筆画の多くは、釣り人と渓流の風景を描いた作品です。源流を目指し、山道を2時間歩くこともある渓流釣りは体力勝負。年をとると竿を置いていく人が多いなか、釣った魚の姿だけでなく、釣りをしているその姿も残しておきたいと考えたそうです。

——今後の目標は……

昨年の秋頃から肩の痛みが5年ぶりに治まってきたので、これからは魚のクラフトも再開し、多くの人に見てもらえるよう、他府県でも作品展を開催できると嬉しいですね。

最後に、素敵な作品を描く秘訣を尋ねると、「自分の描きたいテーマが見つからんと、絵つてうまくならんと思う」と話してくれました。自ら体験し、感動してきたことを、そのまま描き残してきた福永さん。その強い思いこそが、作品の魅力の原点でした。



絵の構図を褒めると、「それは友達が撮ってくれた写真が上手いから（笑）」と福永さん。水面に景色が映るよう工夫して撮ってくれているそうです

フィッシュクラフト工房

新宮町 451
☎ 080-5639-4392
<https://www.fishcraft.jp/>



question

東近江のおすすめはどこ？

南須田から登ったきぬがさ山にある岩場からの景色
体力作りで週1回登っています

おれい カレー 食べに行こう

カレーって不思議。お腹
いっぱいでもカレーの
香りがすると、何だか
お腹が減ってきます。

東近江産の食材をたくさん使って
いるお野菜たっぷりの美味しいご飯
が食べられることで大人気の『野菜
花』。野菜花のカレーは、オリジナ
ルのカレールウを使っています。アレ
ルギーの人にも美味しく食べてもら
いたいという想いで作られており、
とろみづけには小麦粉の代わりに玄
米粉（愛東産）、サラダ油やバター
の代わりに、愛東産の菜種油の「菜
ばかり」、隠し味には愛東産のピ
ューレが使われています。

「この野菜の菜ばかり」とい
う名のとおり、見た目にも楽しい素揚
げされた野菜が9種類も乗っていま

す。この野菜も全て愛東産、新鮮で甘
さやうまみがしっかりと感じられま
す。今回取材に伺ったときは、ちよう
ど新米の時期ということもあり、お米
もピカピカに光っていました。

このルウを楽しめるメニューは他
に、カレーパスタ（玄米粉を使用）
もあります。見た目や味はもちろん、
体も心も喜ぶ野菜花のカレー。お店
で楽しむのもいいですが、お家で楽
しみたいときは「菜ばかり」ルウ
や菜種油「菜ばかり」をどうぞ。店
頭のほか『愛東マーガレットステ
ーション』等で販売されています。



ファームキッチン **野菜花**
小倉町 1975-3
☎ 0749-46-1455
11:00 ~ 17:00
火曜定休
☑ farmkitchen_nonaka

ファームキッチン **野菜花**



萬善食堂



古くからこの地で親しまれてい
る、通称「萬善さん」。創業された
時期については定かではなく、店
主が伝え聞いたところによると、
終戦で先代が戦地から帰ってきた
ときには、先々代が営業していた
とのことでした。現在の店主は3
代目。調理師学校を卒業後、京都
での修業を経て跡を継がれました。
昔からの味を受け継ぎ、今では地
域の人たちだけでなく、SNSに
よる口コミで県外からのお客様も
増えているとのこと。

萬善のカレーライスは、一回の
調理で50食以上を大鍋で一気に煮
込んで作ります。ノーマルなカレ
ーライスはもちろん絶品ですが、
今回はお店おすすめのカツカレー
をいただきました。
カレールウに使われているお肉は

もちろん近江牛、玉ねぎはとろとろ
になるまで炒めて作られています。
出来上がったカレーの見た目は、懐
かしの定食屋さんのカレーのよう
な素朴さもあり、とろけるまで煮込
まれたルウは上品なレストランのカ
レーのようでもあります。そして、何
より存在感のあるカツ!!厚くてジ
ューシーなカツとルウに使われてい
る近江牛は、萬善のお隣にある『丸
安精肉店』から仕入れておられ、お
墨付き。お腹すいたなくそんな日は、
ぜひカツカレーを!



まんぜんしよくどう
萬善食堂
八日市金屋1丁目3-21
☎ 0748-22-0197
11:30 ~ 15:00、
17:00 ~ 19:00
木曜午後、日曜、祝日定休

毎週金曜日のランチ限定!
チキンを使ったスパイスカレー。ホクホクのジャガイモとともに召し上がれ。



ミッテ Mitte

インド・ネパールレストラン Tara



インド・ネパール料理のお店のカレー。チーズナンが絶品です。昨年は八日市インター近くに、2号店がオープンしました!

他にも色々!! 東近江で食べられるカレー
好みの味を見つけよう! 各店の案内はP43をご覧ください!

スープカレー 越しかけや



チキンとマトンのスープカレーが店主のおすすめ。添えられた野菜やお豆腐が絶妙にマッチ! 特にフライドブロッコリーは人気で、単品で頼んでトッピングに追加しても◎。

こたかりや 小田莉家



ひと月に一度だけ営業する「土曜日のこたかり」内容は作り手の気まぐれで毎回変わります。営業日の案内は公式LINEよりお知らせが来ます。



◆◆ and more !!!!

オーブンは2022年の6月。中村洋一さんとしのぶさんご夫婦で切盛りされています。それまで洋一さんは福祉の仕事をしており、激務で家族との時間が取れず、しのぶさんは育児でへとへとの日々で、「このままではだめだ」と思っていたところ、手に取った雑誌に「起業塾」の募集記事を発見。

当時、コロナ禍で気持ちが内向きになる中、本来なら楽しいはずの外出が子連れだと更に大変で、家にこもる生活になっていました。そんな中、自分は料理好きだと気付いた洋一さん。自分たちの「好き」を集め「あったらいいな」を形にしてみたら、ユウハナノができていったのだそう。コンセプトは「人が集まる場。そこにご飯があるっていいよね」。地域の人がちよつと寄れる場所を提供し

ています。『ユウハナノ』は、夕景に木綿花が咲きほころぶ花野の風景。木綿の花は枯れずにいつまでも美しいことから繁栄を表すそうで、人と人が繋がる場所になれば良いという思いが込められています。また、飼猫も「ゆづこちゃん」と「はなこちゃん」で店名にちなんでいるそうです!

ユウハナノのカレーは、様々なスパイスを用いて一から作るオリジナル。お二人は「スパイスカレーは奥が深く、作るのが楽しい。家中がカレーの匂いにまみれるくらい夜な夜な試作してできました」と笑顔で話されました。

「こだわりのないのがこだわり」というカレーは、辛すぎず辛さが苦手な人も食べられます。更に辛さを求める人には後かけのスパイスも! 優しい辛さで旨味もたっぷり。日々進化するユウハナノのカレー、ぜひご賞味ください。

ごはんや **ユウハナノ**

ごはんや ユウハナノ
五個荘小幡町 623
☎ 090-8460-9437
11:30 ~ 14:30
土~月曜定休
☑ yufuhanano

question

東近江のおすすめはどこ?
小幡の夕暮れに滑るように走る近江鉄道と田んぼの風景がとても美しいので私の原風景と想っています(しのぶさん)





ドローンレース体験中の小学生たち



説明を聞いたあと、いざ操縦

体験。許可申請無く自由に飛ばせる高度は150mまでとのこと。浮いてからあつという間に到達。ドローンを操縦する感覚は、ラジコンに似ています。違う点は、ドローンからの映像がモニターに映るので、今どの方向を向いているのかがわかりやすいこと。150mの高度で東近江市がどこまで見渡せるのか不安でしたが、モニター越しでも上空からの眺めは絶景でした。天気がよく、雲が太陽に照らされて田んぼに影が映ります。見る角度によってまるで景色が違っていて、湖東・愛東方面は田んぼが多く、八日市方面は住宅や大きい建物が目立ちました。悠々と流れる愛知川の存在感が大きく感じられます。

日本のドローンのレベルは世界

に比べてまだ低いそうで、滋賀県内にスクールはほとんどありません。そのため上嶋さんは、子どもたちがドローンに触れるきっかけづくりもされています。その一つが東近江の暮らしに触れる観光プログラム「ちいさなたびいち」での小学生を対象としたドローンレース体験。自分で操縦する楽しさに子どもたちも夢中!

「好きなことを続けられて、それが誰かの役に立つのなら一番の理想」と語る上嶋さん。今後、ドローンを使うことにより、災害時の人命救助や運送業への活用など、危険を伴う場面や技術の必要な力仕事でも、老若男女問わずできるようになるかもしれません。そんな新しい未来が垣間見える一日でした。



東近江市を空から見る

株式会社ライズ 上嶋 正之さん

「東近江市を空から見てみたい」そんな願いを叶えてくれる人がいます。湖東地区にある株式会社ライズの上嶋正之さんです。ここでは、講習、販売、サービス、災害支援までドローンに関することを幅広く手掛けています。

今回は魅力たっぷりのドローンの世界を教えてください、実際にドローン操縦を体験しました。

ドローンの用途は無量大。撮影はもちろん、身近なところでは農薬散布などに活用されています。普及に伴って、高難度な操縦技術を持つパイロットが求められており、その技術を競うドローンレースは今一番熱いとか。国内の大会で活躍する小学生も多いそうです。

上嶋さんの指導のもと、緊張しながらコントローラーを握ります。さて、無事ドローンは飛ぶのでしょうか？

question

東近江のおすすめはどこ？

株式会社ライズ

小田町2245-2
☎ 070-1747-0027

能登川水車とカヌーランド ロケーションが良く、ドローンの撮影スポットとしてよく利用します

ごゆるりと。

癒しが欲しいと思ったり。

日常を愛おしむ 飯屋み処 (いどころ)



経 濃い山々を背景に佇む古民家を改装し、2022年永源寺相谷町に灰谷さんご夫婦がオープンした「飯屋み処」。この地で生まれ育った剣さんは大の山好き。真理子さんは山小屋の住込みや無人島料理人を勤めた異色の経歴の持ち主です。

「町の銭湯が好き」と語る真理子さん。なぜならそこは、地域の人や働く人が気軽に立ち寄ることができ、人々の表情がゆるむ「日常の場」だから。そんな銭湯のイメージとも重なる「飯屋み処」のコンセプトは「日常でよろしい」。この言葉には特別なものはいらぬ、何気ない日々こそ大切にしたいという二人の思いが込められています。

料理も、食べる人の健康や状態に合わせる「賄い飯」のようでありたいと願いながら作っているそう。ランチは日替わりの1品のみ。政所茶や地元野菜・果物などを使った滋味溢れる料理。お皿に添えられた庭の草花に、真理子さんのセンスが光ります。自家製のホットジンジャーは、一口飲むと体がしみじみ喜ぶ深い味わい。

店内にはカウンターのほか、古道具販売や和室、味のある本がセレクトがされた図書室も。窓の外に目を向けると、そこには放し飼いの鶏たちの姿が。知らないうちに強ばっていた体の力が抜け、心がほつと落ち着く場所。「飯屋み処」はそんなみんなの「いどころ」です。

question

東近江のおすすめはどこ？

真理子さん：風野工房ギャラリー どんなときでも主宰の公子さんとたわいもない話をし、作家さんたちの味わい深い作品に触れるとスッとします

剣さん：鈴鹿から吹き下ろされる風になびく稲穂と八風街道の景色 この景色は見飽きない

飯屋み処

永源寺相谷町749
☎ 070-3268-3515
11:30~15:30
18:00~21:30 (予約制)
月、火曜定休



永

源寺で診療所を構える花戸先生のレストラン「La MAison RUrAle」。

フランス語で意味は「田舎の家」。オープンのかっかけは、新型コロナウイルスの流行で、人が集える場がなくなったこと。人と楽しく話し、笑うことが健康につながると考える先生は「食事ができる場所があればみんなが集まれる」とレストランを作ることを計画しました。

管理栄養士とともに考案したメニューは体に優しく、健康が気になる方も安心して食べることができます。地元産の米や野菜を使うことや滋賀県産の木材でできた家具などは、「地元のものを知ってもらいたい」という先生のこだわり。県外から来

られる方にも好評で、地域の活性化につながっています。

レストランが地域の方にとって、大切な場所になっていることが伺えるこんなエピソードがあります。コロナ禍で大好きなカラオケができなくなり、意気消沈していた一人暮らしのおばあちゃん。診察のあと、息子さんやお友達とこのレストランで食事をするのが楽しく、「出かける機会が増えた！」と喜んで元気を取り戻されました。

「次は、医療や福祉に関わる人が集う場や、患者さんが集う場をつくりたい」と話す先生。人と人がつながり、みんなが健康になれるこの場所は、まさに「地域まるごと元気に！」を実感できる場所だと感じました。

みんなが元気になれる場所 La MAison RUrAle 花戸貴司さん



花戸先生が手がける「La MAison RUrAle」と、「GOTO fitness (フィットネスクラブ)」。両方にとこどこある大文字を繋げると浮かび上がるのは「MARUGOTO」の文字。花戸先生が掲げる「地域まるごと元気に！」の思いが込められています。

question

東近江のおすすめはどこ？

甲津畑にある 棚田

La MAison RUrAle

山上町1352
☎ 080-9880-6986
11:00~16:00 月曜定休

平和橋が願うもの

沖野原の田んぼの中にひっそりと佇む橋があります。その名は「平和橋」。

太平洋戦争中、このあたりは陸軍の飛行場で、一般の人は入れませんでした。飛行場建設のため、川の流れるも本来の方向から別の方向へ変えられたほど周囲からは隔絶された場所でした。この地からいくつもの飛行機が戦地へ飛び立っていました。

そして終戦後、地域の人々は、飛行場とこちらを結ぶ橋をかけ、二度と戦争が起きないようにと願って「平和橋」と名付けました。橋のデザインも、広島の大橋と同じにしました。橋ができてから40年以上がたち、新たに橋をかけ直す時も、



欄干のデザインは初代の意匠を引継ぎました。

しかし、今はそのいわれを知る人も少なくなりました。取材に出かけた当日、秋晴れの中を一人の高齢の男性が自転車を通りかかりました。自転車を停めて話してくださいました。昔の橋が今よりもっと低くてよく川の水が溢れたことや、戦争が終わった後、この橋を通って中学校に通ったこと。通っていた玉園中は当時、かつて兵舎だった建物を校舎として使っていたそうです。

今、日本は戦後80年になろうとしています。しかしこの間、世界のあちこちで絶えず戦争がありました。身今も各地で戦闘が続いています。身近な地元にも、歴史から学ぶことがあるのではないのでしょうか。



初代の平和橋
イサム・ノグチが手掛けた広島の大橋の欄干のデザインを模しています



自分の体に合うものを 養生庵 sakai 込山 利志栄さん

建部地区で漢方薬の店を営む込山さん。「養生を学ぶ会」を立ち上げ、薬膳を使ったお茶や料理の講座を開かれています。元は医療現場で薬剤師として活躍されていましたが、患者さんからの「いつまで薬を飲み続けなければいい？」という問いに答えられず虚しさを感じたそうです。薬を処方する以外の対処法はないかと考え、日々口にするもので体調を整えられる、薬膳や漢方の道へ進まれました。

「例えば、冬瓜は利尿作用があり、身体を冷やしながらむくみをとる効果がある。食材にはそれぞれ効果があるのに、知らないのは損。薬を飲むだけではなく、体調を整える手段は色々あるということ伝えたい」と語ります。

「人に伝えることで自分の学びになる。学びながら、手助けを続けていきたい」。込山さんの挑戦はまだ続きます。

おすすめ春のレシピ

きっかがわ 菊花粥

- (材料)
- ・米 200g
 - ・菊花 7g
 - ・クコの実 3g



春にかかわりの深い「肝」(肝臓)のためのメニュー。いたわることで、目の充血やかすみを改善します。また、季節の変わり目にひきやすい風邪の症状を和らげる効果があります。

- (作り方)
- ①鍋に適量の水を入れ、強火で熱する
 - ②洗ったお米を入れ、煮立ったらふたをして弱火で40分煮る
 - ③ふたを外して菊花をいれ、少し火を入れて混ぜる
 - ④器に盛りつけ、クコの実を飾ればできあがり!

養生庵sakai

建部堺町208番地
☎ 0748-26-5551
木、土(第1・3)、日曜、祝日定休
10:00~18:00 (月曜は13:00~18:00)

question

東近江のおすすめはどこ？
赤神山の頂上と瓦屋禅寺からみる景色



今宵
魔法のような
ひとときを
MAGIC BAR NAGISA

滋賀県初、そして全国でも指折りの老舗マジックバーが八日市にあります。バーといえば大人の社交場のイメージが強く、ハードルが高く感じられますが、ご安心を。マジック歴37年のマスター・長谷川正彦さんはせがわまさひこが、気さくに迎えてくれます。

楽しいトークとともに目の前で繰り広げられるマジックの数々は、まるで魔法のよう。時が経つのも忘れて見入ってしまいます。

長谷川さんとマジックとの出会いは小学生の頃。友達を送別会で、初めて買った手品セットを使いマジックを披露したところ、その友達だけでなく、クラスみんなや先生がとても喜んでくれ、「こんなにたくさんの人を楽しませることができるとマジックってすごい！」と感じたのを今でも覚えているそうです。

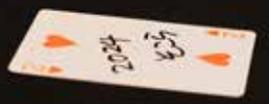
どんどんマジックに夢中になっていった長谷川さんは、高校卒業と同時に実家のバーを手伝いながら、お客さんの前でマジックを演じて腕を磨きました。腕試し

にと28歳の時に初めて出場した全国大会で、なんといきなりの優勝。これをきっかけに、ご両親からバーを継いで、あらためてマジックバーとして店をスタートさせました。

長谷川さんのこだわりは、どんな人にも楽しんでもらえるマジック。「お店にはマジックを楽しみにくる人はもちろん、タネを見破ろうとする人、誘われてお酒を飲みに来た人など、いろんな人が来られる。でも、帰るときには、全員に満足してもらえている自信があります」。

テーブルマジックからイリュージョンまで、千以上あるレパトリーのうち、どのマジックをどのように演じるのかは、お客さんの様子や会話の内容、お店の状況などによって、その時々で変えているのだそう。「マジックは、漢字で書くと『手品』。手よりも口の数の方が多い。つまり、マジックを楽しむんでもらうには、技術だけでなく、お客さんとのコミュニケーションが大事なんです」。

これからの目標は、自分を育ててくれた地域への恩返し。「お店では大人にしか見てもらえないから、いつかはボランティアで、地域の子どもたちやお年寄りに近いところで、マジックができるようにしたい」。マスターの手から生まれる奇跡は、これからもたくさんの人に感動と笑顔をお届けします。



右の写真の、ペットボトルに注目！ その場でサインしたトランプのカードが、いつの間にか未開封のペットボトルの中に……!! 神業のようなマジックに唖然とするばかり。



MAGIC BAR NAGISA
建部堺町274-4
☎ 0748-22-6191
20:00~1:00 日曜定休
<http://magicbar-nagisa.com>

question 東近江のおすすめはどこ？
太郎坊 我が家のパワースポット。毎年初詣で詣ります。八日市の夜景もすごく綺麗



体にも心にも
やさしいお菓子

焼菓子 gato 三輪 由美さん

「物心ついたときには、お菓子作りが大好きでしたね」と語るのは、『焼菓子gato』の店主、三輪由美さんです。長年、家族など身近な人のためにお菓子を作ってきた三輪さんですが、高齢者福祉施設からお菓子作りのボランティア講師を依頼されたことが、人生の転機となります。初対面のお年寄りが、「おいしい」と笑顔を見せてくれたことで大きな自信を得た三輪さんは、その後、家族

の協力を得て2022年9月、念願だったお店を開店しました。お店の商品は、家族みんなで安心して口にできるものにこだわり、普段、聞き慣れない材料は入れません。派手さはなくても、体にも心にもやさしいお菓子を手渡したいとの思いからです。

「お店を始める前は、お菓子を作っても、買ってもらうことが喜びだと思っていました。でもお店を始めてから、お客さんの人生を見守る喜びがあることを知ったんです。妊婦だった方が、赤ちゃんを抱っこして来てくれたり、子どもさんが、絵や字をかけるようになってお手紙をくれたり、嬉しいことがたくさんあるんですよ」「大好きなお菓子作りを40年以上続けてきて、良かった。お店を始める勇気を出して、本当に良

かった」と笑顔で語る三輪さん。「これからもずっとお店を続けていくことが夢です。今、お菓子を買いに来てくれている子どもたちが実家から巣立っても、帰省した時にまた買いに来てもらえるよう、おばあちゃんになってもお菓子を作っていたいなあって」。

いきいきと、さらなる夢を語る三輪さんからは、夢を持つこと、挑戦

することの楽しさが伝わってきました。

焼菓子 gato

林町 651
☎ 0748-42-9786
10:00 ~ 17:00 月・火曜定休
@yakigasi.gato

question

東近江のおすすめはどこ？

能登川図書館の前庭
犬の散歩でよく通りました



HIGASHIOMI VIOLETS



東近江バイオレッツの 魅力にせまる！

赤い炎をバックに羽を広げる緑のキジ・ヒイロをチームのロゴとする「東近江バイオレッツ」。東近江市を拠点に活動する全国初の「地域密着型」女子硬式野球チームです。

誕生したのは、2017年秋。学校を卒業後、社会人女子が硬式野球をする環境がほとんどないなか「どうしても大好きな野球を続けたい」という東近江市在住の女子選手の思いが、町や企業の人の心を動かししました。

「オトナ女子の本気野球」に賛同した選手たちが全国から集まり2018年より活動開始。全日本女子硬式野球選手権をはじめとした大会の頂点をめざして、日々練習に励んでいます。

平日は市内のグラウンド「すこやか杜」で練習し、土日は高校のグラウンドを借りて合同

さかはらあかね 坂原朱音さん(選手兼主務)の場合

7時 起床

8時30分から11時すぎまで

すこやかかの杜にて、シーズンに向けた練習を行います。

主に水、木曜日は試合に近い形式。金曜日はフリーバッティング。

11時30分

一時帰宅し、昼食をとる。お昼寝。

職場の一階に住んでいるので少しゆっくりできます。バイオレッツの選手は2人から5人でシェアハウスをしており、坂原さんは2人で住んでいるとのこと。

13時から19時

市内の工務店で経理として勤務。ほかの選手は工場勤務や学童保育所など現場仕事が多いそう。職場には女子野球選手姿のとび太くんやバイオレッツのポスターが貼られていて、会社全体からバイオレッツ愛を感じました。

19時 帰宅

夕食は節約と体力づくりをかねて自炊します。

職場や地域の方からいただくお米や野菜に助けられています。県外の女子野球のファンの方が野菜を送ってくれることも。その後、室内練習場として改装した旧市原幼稚園で練習または、チームの事務作業。

24時 就寝

皆さんの
差し入れが
嬉しい!

バイオレッツの活躍は

ホームページ <https://violetsgirls.net>

インスタグラム 東近江バイオレッツ【公式】

hgsom_violets_official

などで見ることができます!

東近江のおすすめはどこ?

スープカレーのこしかけやさん。お店を営むご夫婦の人柄があたたかく、地元北海道で食べるスープカレーに匹敵する本格的な美味しさです

教えて!

選手の日



練習や練習試合。シーズン中のオフは月に1回あるかないかという多忙な毎日です。

チームが目標として掲げているのは「地域に住み、地域で働き、野球で日本一をめざす」こと。この言葉を実現する力となってくれているのが、地域の方や県外に住むたくさんの応援団。真っ赤なマイクロバスやユニフォームなどは、地元企業の寄付や支援によるもの。選手たちが住むシェアハウスは、空き家を地域の人たちが改修して用意してくれました。仕事は、東近江市しごとづくり応援センターの協力で、選手として活動しながら、各自の希望に沿った働きがいのある仕事に就けるようになりました。

午前は練習で午後は仕事と、忙しい日々を送る選手たち。シャ

ワーを浴びる暇もなく、出勤するときもあるとか。遠方で試合があるときは欠勤せねばならず、職場の理解や協力が欠かせません。

嬉しい支援の一つが「食べ物」。東近江バイオレッツのホームページでは「おいしい応援団」と題し、米や野菜などの食材で選手たちを応援する方法が呼びかけられています。送られてくるお米や旬の野菜は、体力づくりのために自炊する彼女たちの頼りになる味方です。

地域活動にも力を入れている選手たち。乳がん啓発月間の10月にはイメージカラーであるピンク色



夢授業の様子

の帽子などを特別に着用し、試合に挑んでいます。

また、市から委託を受け、市内の小学生に野球を教える「夢授業」は3年目を迎えました。野球に触れる機会が少ない子どもたちにとって貴重な時間です。評判を呼んだこの授業、令和5年度は19校を回りました。夢授業がきっかけで野球を始める子どもも増えています。他にも、江州音頭を覚えて聖徳まつりに参加するなど地域密着の活動をしています。

大好きな野球に全力で取り組む彼女たちの力になっているのは、応援してくれる地域の人の思いです。多くの人の協力に支えられている東近江バイオレッツ。人々とのつながりが、彼女たちを強くしています。

question



genzai

COFFEE, CAKE, ART, CRAFT...
すてきなもの・ことにてあえるばしょ



「ギャラリーで展示するものは絵画や服飾、陶芸などさまざま。「作品を通して作り手との出会いを楽しんでほしい」と、中山さんは自身が探して見つけた気になる作家さんと直接会って展示を企画。最近では作家さんから声をかけてもらうことも増えたそう。「手仕事

ました。」「モノを買う」ことを目的にするのではなく、コーヒーを飲んでゆっくりしたり、心魅かれるものを見て楽しんだりする場として、より多くの人に訪れてもらいたいと、このお店をオープンされました。

2022年4月に五個荘川並町に誕生したギャラリー「genzai」。店主は中山通正さん・浩美さん夫妻。通正さんは以前、彦根で雑貨店をされてい

紹介させていただいたお店・施設

Instagram アカウント

- ① genzai
五個荘川並町 732-1 Instagram: genzai_gokasho
- ② ファームキッチン野菜花
小倉町 1975-3 Instagram: farmkitchen_nonaka
- ③ 萬善食堂
八日市金屋1丁目3-21
- ④ ごはんやユウハナノ
五個荘小幡町 623 Instagram: yufuhanano
- ⑤ インド・ネパールレストラン Tara
八日市浜野町 9-18
- ⑥ インド・ネパールレストラン Tara 八日市インター店
中小路町 703-1
- ⑦ こもれ日 小田莉家
小田町 352
- ⑧ こしかげや Instagram: soupcurry_koshikakeya
八日市町 8-20 あづまビル1階
- ⑨ 櫻堂 Curry
五個荘木流町 535-1 Instagram: keyakidoucurry
- ⑩ Mitte 市役所店
八日市緑町 10-5 Instagram: mitte.higashiomi

- ⑪ 株式会社ライズ
小田町 2245-2 Instagram: rise_drone_school
- ⑫ 飯屋み処
永源寺相谷町 749 Instagram: i.dokoro
- ⑬ La MAISON RURALE
山上町 1352 Instagram: la_maison_rurale
- ⑭ 養生庵 sakai
建部塚町 208 Instagram: youjou_sakai
- ⑮ 平和橋
芝原町
- ⑯ MAGIC BAR NAGISA
建部塚町 274-4
- ⑰ 焼菓子 gato
林町 651 Instagram: yakigasi.gato
- ⑱ フィッシュクラフト工房
新宮町 451
- ⑲ 永源寺もみじ幼児園
上二俣町 24-1
- ⑳ ふたばこども園
市子松井町 175-1



人も心地良く過ごすことができます。こだわりの詰まった素敵な空間で、ぜひ、ごゆっくり。

色々な人との関わりを大切にしたいからこそ、五個荘でお店をしながら日々です」と浩美さん。

のものに触れることは、その作者に触れること。その人がどういう人なのか知りたくて続けているんです」と通正さん。お店に来た人と作家さんとの繋がりを大切にしているからこそ、作家さんからも親しまれる場になっています。

question

東近江のおすすめはどこ？

通正さん: 図書館 東近江市民の誇れる場所だと思います
浩美さん: 御澤神社 境内に湧く名水を汲みに通ってます

genzai

五個荘川並町 732-1 ☎ 0748-26-5110
10:00 ~ 18:00 (12 ~ 2月は 17:00 まで)
火 ~ 木曜日定休 (不定休あり)
@genzai_gokasho (ギャラリー)
at_thesalon_genzai (喫茶)





そこら

第10号

2024年3月31日 発行

編集 / そこら編集委員会

発行 / NPO法人 まちづくりネット東近江

